京都府農地・水・環境保全向上対策協議会

協議会だより

第　３０　号
令和４年２月１０日

令和３年度優良表彰

本年度は次の３組織が知事賞をはじめ各賞を受賞されました。いずれも地域の特徴を生かした活動を実践され、地域の活性化が図られるなど、これまでの活動が高く評価されました。

京都府知事賞
糠塚環境保全会（宇治田原町）

宇治田原町長　表敬訪問

京都府土地改良事業団体連合会長賞
大場農地管理組合広域協定（綾部市）

京都府農業協同組合中央会長賞
三河内地区活動組織（与謝野町）

第12回農と水と環境を守る子ども絵画コンクール

府内の児童から４８３作品（低学年以下の部２５９作品､高学年以上の部２２４作品）と多数の応募があり、審査委員会において入賞作品が決定しました。

また、 令和３年１２月６日（月）～１２月１２日（日）にイオン福知山店、令和４年１月１４日（金）～１月２０日（木）にイオンモールKYOTOで開催された「農と環境を守る展示会」にて、受賞作品を展示しました。

なお、１２月１１日～１２日にご来場いただいた受賞者に賞状をお渡しました。

入賞作品はホームページに掲載しています。
(http://www.nouchimizu-kyoto.jp/sub5.html)

○審査委員長からの講評

新型コロナウイルスによって旅行やスポーツ大会への参加などが制限された時間は、子どもたちに身近な自然と地域で行われる営みに目を向ける機会となったのかもしれません。

入賞作品はクローズアップあり、遠景ありとバラエティーに富んでいますが、どの作品からも子どもたちの命への驚きと周囲の人たちと生きる喜びが伝わって来ます。絵には、息を殺して虫や草花を観察する子どもの心の動きがそのまま表れています。飛行機に乗ってアフリカやアラスカに行かなくても、自宅の裏山や田んぼ、用水路に命はあふれています。手を伸ばせばちくちくしたり、ぶるぶるしたりする小さな命に触れることができるのです。

それら小さな生き物たちをはぐくむ田んぼや畑などの農地はまた、子どもたちの心と身体をたくましくはぐくんでくれていることを、応募作品は示しています。

受賞作品を掲載したカレンダー

農と環境を守る展示会
（イオン福知山店 R3.12.6～12.12）

農と環境を守る展示会
（イオンモールKYOTO R4.1.14～1.20）

ブロック研修会を実施！

府内各５ブロック（京都、山城、南丹、中丹、丹後）で、活動組織を対象とした水路補修の現地研修会を実施し、約２５１名の組織関係者にご参加いただきました。

研修会では、シート工法を用いた水路補修について、補修の手順や注意点等を講習し、その後、参加者が実際にシート工法での水路補修の実習を行いました。

また、講演内容の動画を本協議会のYouTubeチャンネルにて掲載しています。
（https://youtu.be/udjIYu5NHTk）

研修会の様子

ドローンを活用した現地確認調査を実施！

中山間地域等直接支払、多面的機能支払の活動において、新たな遊休農地が発生しないように毎年度、耕作可能な状態にして置く必要があります。

また、市町村においては毎年農地の管理状況について一筆ごとの確認が求められており、その負担は小さくありません。

このようなことから、現地での管理確認を省力化するために、宮津市矢原・脇の浜地区及び京丹波町竹野地区をモデル地区として、ドローン活用して農用地の現地確認調査を実施しました。

その結果、車で通行しにくい農道が多い地域では、ドローンを活用することで、現地確認の時間短縮が見られたが、道路や民家が農用地に付近に多い地域では、ドローンを上空に長時間飛ばすことが困難であった。

また、ドローンで農用地の映像を録画するため、組織関係者が現地立ち会いをせずに、市役所等で農用地の確認をとることが可能となる。

ドローン空撮画像
（宮津市）

発行

京都府農地・水・環境保全向上対策協議会

発行担当：協議会事務局（京都府土地改良事業団体連合会）
京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104番地の2　京都府庁西別館
TEL : 075-451-4137　FAX : 075-414-2777
Mail : jimukyoku @ nouchimizu-Kyoto.jp

京都府農地水　検索

協議会YouTube
チャンネル
QRコード